

交通量推計等に係る業務の標準歩掛

令和7年6月

香川県 土木部 道路課

交通量推計等に係る業務の標準歩掛

1 適用範囲

本仕様書・歩掛は、香川県が発注する交通量推計等を実施する業務に適用する。

2 直接人件費

(1) 計画準備

業務を実施するために必要な手順や手法について、業務計画書を作成するとともに、必要な使用の収集・整理を行う。

(1 業務当たり)

区分 \ 職種	直接人件費					
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員
計画準備		0.50	0.50	1.00		

(2) 将来交通量推計

①交通量配分用データの見直し

香川県内の現況及び将来道路網について、県から提供する既存データ（平成 27 年度全国道路・街路交通量情勢調査に基づく令和 22 年(2040 年)の将来 OD による現況交通量配分及び将来交通量配分のデータ（ストラーダデータ））を基に、ネットワーク及び OD 表の見直しを行う。

(1 業務当たり)

区分 \ 職種	直接人件費					
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員
交通量配分用データの見直し			3.00	5.00	6.00	8.00

②交通量配分

①で見直した交通量配分用データを基に、現況交通量配分及び将来交通量配分を行う。

(1 路線 1 ケース当たり)

区分 \ 職種	直接人件費					
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員
交通量配分		0.50	2.50	4.00	6.00	9.00

※同一路線にて 2 ケース以上実施する場合は、上記歩掛の 30%とする。

交通量配分歩掛 = (標準歩掛) × {1 + (n - 1) × 0.3} (n : ケース数)

(3) 費用便益分析

費用便益分析マニュアル（令和7年2月 国土交通省道路局 都市局）に基づいた費用便益分析を行う。（なお、全体事業費及び交通量推計結果は別途提供する）

（1箇所当り）

区分 \ 職種	直接人件費					
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員
費用便益分析		0.50	1.50	3.00	4.00	3.00

(4) 整備効果のとりまとめ

統計データ等により、事業区間周辺の交通の特性や課題、社会情勢を把握し、事業の評価に必要な項目を整理した上で、該当する路線の事業概要、必要性、整備効果等を取りまとめ、対外的な説明に必要な資料の作成を行う。

（1箇所当り）

区分 \ 職種	直接人件費					
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員
整備効果のとりまとめ			1.00	3.00	5.00	5.00

(5) 報告書作成

本業務で作成した資料及び検討結果等について取りまとめ、業務報告書を作成する。

（1業務当り）

区分 \ 職種	直接人件費					
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員
報告書作成		0.50	1.00	2.50	2.00	2.00

3 直接経費

設計業務等標準積算基準書（香川県土木部）－設計業務に準じる。

4 その他原価

設計業務等標準積算基準書（香川県土木部）－設計業務に準じる。

5 一般管理費等

設計業務等標準積算基準書（香川県土木部）－設計業務に準じる。